



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 萩原電気ホールディングス株式会社
 コード番号 7467 URL <https://www.hagiwara.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井 三津雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 福嶋 洋二

TEL 052-931-3511

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	29,377	8.8	940	20.1	923	16.0	603	11.9
2019年3月期第1四半期	27,000	9.0	783	13.2	796	11.3	539	13.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 596百万円 (52.7%) 2019年3月期第1四半期 391百万円 (19.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	68.31	
2019年3月期第1四半期	62.52	62.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	62,330	33,554	50.6
2019年3月期	63,179	33,449	49.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 31,517百万円 2019年3月期 31,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		50.00		55.00	105.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		50.00		55.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,500	4.2	1,880	4.8	1,850	6.4	1,230	8.0	139.28
通期	124,000	4.2	4,200	2.8	4,120	3.6	2,720	3.1	307.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	9,018,000 株	2019年3月期	9,018,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	186,665 株	2019年3月期	186,665 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	8,831,335 株	2019年3月期1Q	8,625,817 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が継続するなど緩やかな回復基調となりました。一方、海外経済は、米中の貿易摩擦の長期化や世界経済の減速に対する懸念などで先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業では、ワールドワイドでの自動車生産台数は、まだら模様ながら総じて堅調に推移いたしました。

当社グループにおきましては、総力をあげて売上高の伸長に努めるとともに、継続的なコスト抑制を推進し、収益の維持に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は293億77百万円（前年同四半期比8.8%増）となり、営業利益は9億40百万円（前年同四半期比20.1%増）、経常利益は9億23百万円（前年同四半期比16.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億3百万円（前年同四半期比11.9%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(デバイス事業)

デバイス事業におきましては、電子制御が進む自動車向システムLSIなどの半導体や電子部品の販売及び技術支援、組込システムのPoC（概念実証）開発支援や受託開発事業を行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、自動車生産台数が国内を中心に比較的堅調に推移したことや、先進運転支援システム搭載車両、電動車両の各納入部品の需要が拡大した結果、デバイス事業の売上高は、240億67百万円（前年同四半期比6.0%増）、営業利益は6億59百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、IT機器、計測機器及び組込機器の販売からITプラットフォーム基盤構築及びIoTシステムの提案に加え、FAシステムや特殊計測システムの設計・製造・販売及び産業用コンピュータの開発・製造・販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、主要顧客企業の堅調な設備投資需要や情報化投資需要を捉えたことや、Windows10へのマイグレーションでのPC及びワークステーションの需要増があった結果、ソリューション事業の売上高は、53億9百万円（前年同四半期比23.5%増）、営業利益は2億81百万円（前年同四半期比151.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億49百万円減少し623億30百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6億47百万円減少し573億69百万円となりました。これは主に、商品及び製品が4億89百万円及び電子記録債権が4億2百万円増加したものの、現金及び預金が3億85百万円及び受取手形及び売掛金が13億62百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億1百万円減少し49億60百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて9億54百万円減少し287億75百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて21億28百万円減少し231億2百万円となりました。これは主に、短期借入金が6億91百万円増加しましたが、未払法人税等が13億74百万円及び1年内返済予定の長期借入金が6億75百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11億73百万円増加し56億73百万円となりました。これは主に、長期借入金が12億円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億5百万円増加し335億54百万円となりました。

この結果、自己資本比率は50.6%（前連結会計年度末は49.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年度3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,508	7,122
受取手形及び売掛金	33,007	31,645
電子記録債権	1,629	2,032
商品及び製品	14,170	14,660
仕掛品	524	636
原材料及び貯蔵品	259	257
その他	921	1,018
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	58,017	57,369
固定資産		
有形固定資産	2,677	2,668
無形固定資産	218	208
投資その他の資産	2,266	2,083
固定資産合計	5,162	4,960
資産合計	63,179	62,330
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,727	11,609
電子記録債務	3,159	3,046
短期借入金	5,536	6,228
1年内返済予定の長期借入金	925	250
未払法人税等	1,536	162
その他	2,344	1,805
流動負債合計	25,230	23,102
固定負債		
長期借入金	4,025	5,225
退職給付に係る負債	224	204
その他	250	244
固定負債合計	4,499	5,673
負債合計	29,730	28,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,361	4,361
資本剰余金	4,861	4,861
利益剰余金	22,274	22,392
自己株式	△343	△343
株主資本合計	31,154	31,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296	277
為替換算調整勘定	181	174
退職給付に係る調整累計額	△214	△207
その他の包括利益累計額合計	263	245
非支配株主持分	2,032	2,037
純資産合計	33,449	33,554
負債純資産合計	63,179	62,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	27,000	29,377
売上原価	24,310	26,448
売上総利益	2,689	2,928
販売費及び一般管理費	1,906	1,988
営業利益	783	940
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	7
為替差益	16	—
受取保険金	0	5
その他	9	3
営業外収益合計	35	17
営業外費用		
支払利息	9	12
為替差損	—	13
売上債権売却損	9	3
その他	3	4
営業外費用合計	22	34
経常利益	796	923
特別損失		
固定資産処分損	1	0
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	795	923
法人税等	253	308
四半期純利益	541	614
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	539	603

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	541	614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	△18
為替換算調整勘定	△106	△6
退職給付に係る調整額	3	7
その他の包括利益合計	△150	△17
四半期包括利益	391	596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388	585
非支配株主に係る四半期包括利益	2	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,699	4,300	27,000	—	27,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	64	91	△91	—
計	22,726	4,365	27,091	△91	27,000
セグメント利益	671	111	783	—	783

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,067	5,309	29,377	—	29,377
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	5	41	△41	—
計	24,103	5,315	29,419	△41	29,377
セグメント利益	659	281	940	—	940

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。